

2026年3月期
決算説明会
2026年5月21日

株式会社インターネットインフィニティ 〈証券コード:6545〉



INTERNET
INFINITY

目次

1. 経営理念・会社概要	2
2. 2026年3月期 通期業績	7
3. 2027年3月期 通期業績見通し	19
4. 各事業の重点戦略	24

(参考資料)

1. 経営理念・会社概要

健康な未来

世界に類を見ない超高齢化社会における課題を
創意革新と挑戦によって解決し、
すべての世代が安心していきいきと活躍し続けられる
健康な未来を目指します

設立

2001年5月7日

事業内容

レコードブック事業
アクティブライフ事業
DXソリューション事業
在宅サービス事業

リハビリ型デイサービスの運営
福祉用具貸与・住宅リフォーム
高齢者向けマーケティング支援、仕事と介護の両立支援、システムソリューション
訪問介護、居宅介護支援、通所介護、施設介護

従業員数

連結391名(正社員)

上場市場

東京証券取引所 グロース市場
(証券コード 6545)

連結子会社

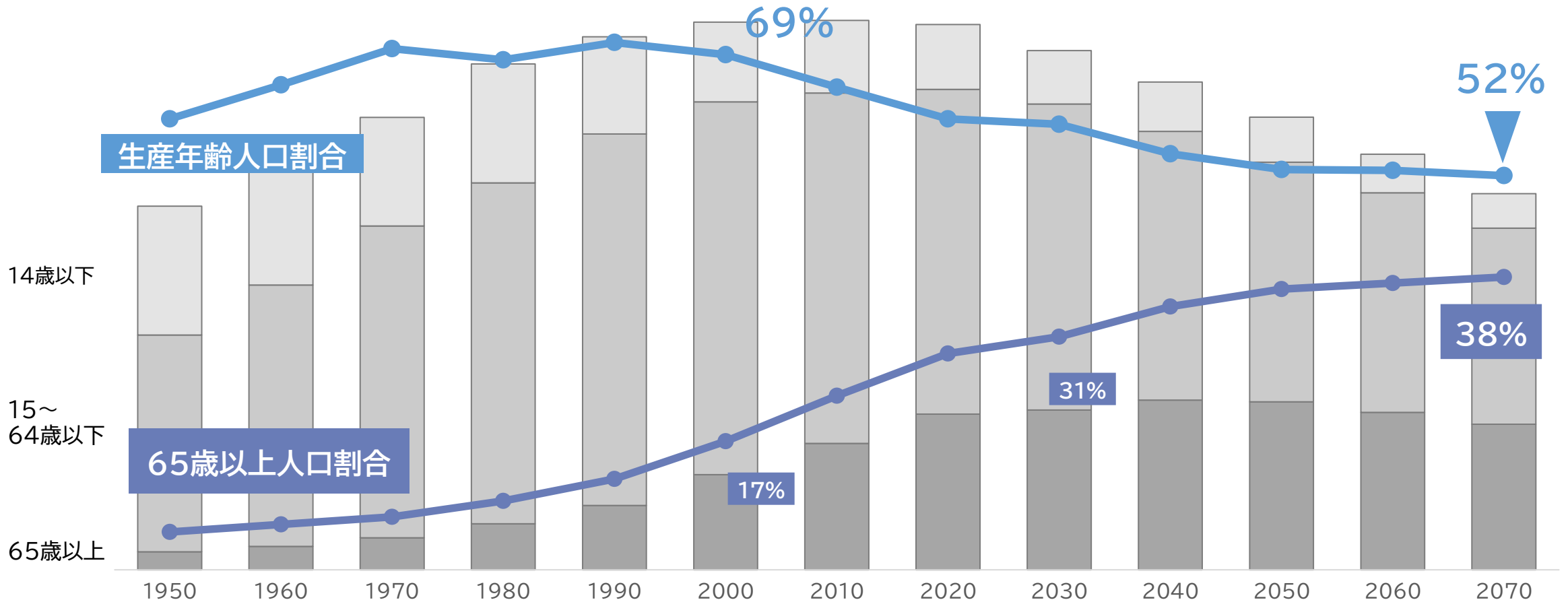
株式会社レコードブック
株式会社フルケア
株式会社正光技建
セントワークス株式会社
株式会社カンケイ舎

事業環境 超高齢社会における課題

高齢者数の増加により、日本は**社会保障費の増大**、**医療・介護人材の不足**、**労働力不足**の3つの重大な課題を抱える

2025年問題: 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となることによる介護や医療などの社会保障費の急増

2040年問題: 高齢者人口の割合がピークに達し、医療や介護の需要が増加する一方、介護人材の不足が深刻化





高齢化の推移と将来推計

出典: 内閣府「令和7年版高齢社会白書(概要版)第1節高齢化の状況」

事業領域

社会保障費の増大、医療・介護人材の不足、労働力不足の課題を解決するべく、BtoCとBtoBの両面で、幅広い対象をターゲットに健康な未来を創るための事業を展開

	B to C		B to B					
	重度 ←	要介護高齢者	→ 軽度	介護家族	中小	中堅	大手	
サービス・プロダクト	<p>●在宅サービス事業</p> <p>訪問、通所、居宅、施設介護事業を運営</p> <p>主要KPI</p> <p>東京、千葉、神奈川で21事業所を運営</p> <p>◆ 連結子会社(株)カンケイ舎が運営</p>		<p>●レコードブック事業</p>  <p>介護予防を目的とした運動特化型のデイサービスの運営</p> <p>主要KPI</p> <p>利用者数22,000人超 ブランド合計242店舗</p> <p>◆ 連結子会社(株)レコードブックが運営</p>		<p>●DXソリューション事業</p> <p>仕事と介護の両立支援</p> <p>人的資本経営の実現のため、ビジネスケアラーに向けた、仕事と介護の両立支援サービス「わかるかいごBiz」を提供</p>			
					<p>●DXソリューション事業</p> <p>システムソリューション</p> <p>介護保険請求ソフトの開発・販売及び、当プロダクトを中心としたソリューションを提供</p> <p>◆ 連結子会社セントワークス(株)が提供</p>			
			<p>●アクティブライフ事業</p>  <p>福祉用具貸与・販売、住宅改修、住宅リフォームを展開</p> <p>◆ 連結子会社(株)フルケア、(株)正光技建、(株)カンケイ舎が運営</p>		<p>●DXソリューション事業</p> <p>シルバーマーケティング支援 メディカルソリューション</p> <p>ヘルスケア関連企業、製薬企業等に向けたマーケティングやプロモーション等の支援</p>			

2. 2026年3月期 通期業績

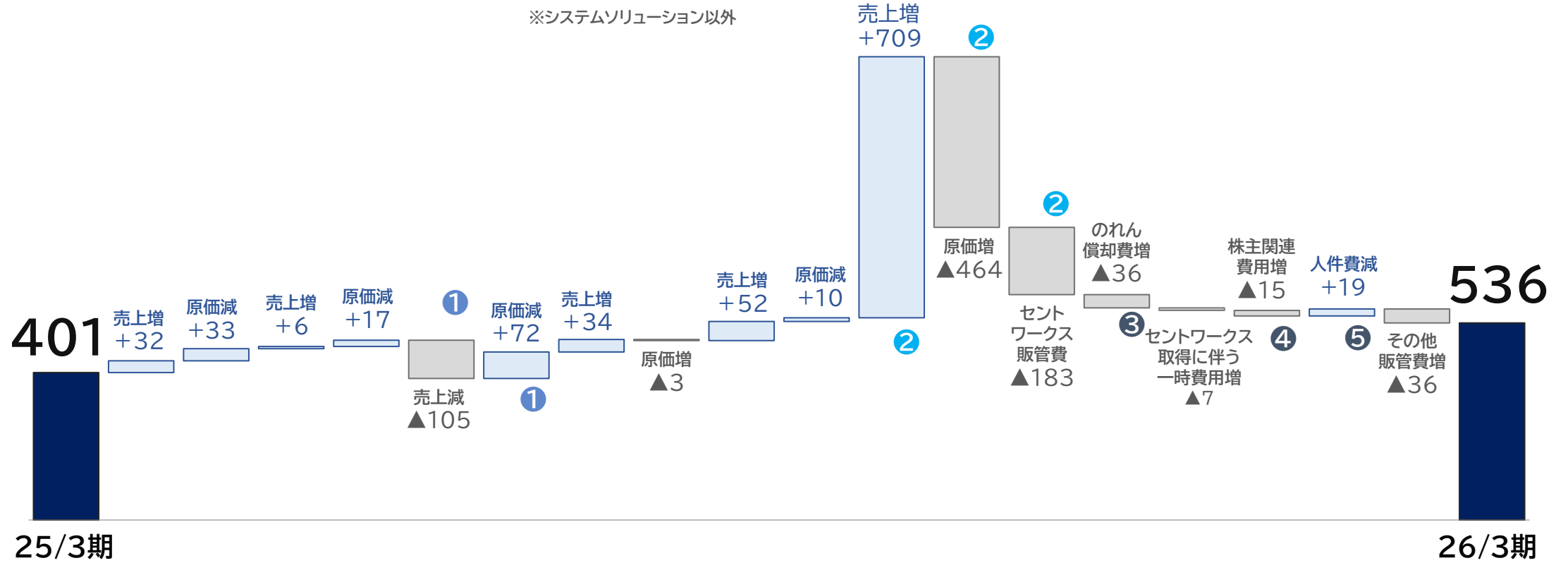
業績サマリー

単位:百万円 ()内は利益率	2025/3期 実績	2026/3期 実績	増減率	主な増減理由
売上高	5,161	5,892	+14.2%	DX+744、在宅サービス+52、レコードブック+39、アクティブライフ▲105
営業利益	401 (7.8%)	536 (9.1%)	+33.8%	レコードブック+82、DX+71、在宅サービス+60、アクティブライフ+7、本社▲85
経常利益	411 (8.0%)	589 (10.0%)	+43.3%	【営業外収益の増加理由】 助成金収入+32 事業譲渡益+16
親会社株主に帰属する 当期純利益	255 (4.9%)	319 (5.4%)	+25.4%	
ROE (%)	16.8	18.6		
EPS (円)	47	60		

セグメント別実績

(単位:百万円)	2025/3期			2026/3期			増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	3,554	68.9%	525	4,232	71.8%	686	+678	+161
レコードブック	1,848	35.8%	382	1,888	32.1%	465	+39	+82
直営店	1,046	20.3%	234	1,056	17.9%	268	+10	+33
フランチャイズ	802	15.5%	147	831	14.1%	196	+29	+48
アクティブライフ	1,362	26.4%	71	1,257	21.3%	78	▲105	+7
DXソリューション	342	6.6%	71	1,086	18.4%	142	+744	+71
シルバーマーケティング	133	2.6%		113	1.9%		▲19	
仕事と介護の両立支援	145	2.8%		167	2.8%		+21	
メディカルソリューション	63	1.2%		95	1.6%		+31	
システムソリューション				709	12.0%		+709	
■在宅サービス事業	1,607	31.1%	338	1,659	28.2%	399	+52	+60
通所介護	485	9.4%	113	493	8.4%	132	+7	+18
訪問介護	498	9.7%	132	573	9.7%	184	+75	+51
居宅介護支援	358	7.0%	89	343	5.8%	89	▲15	+0
施設介護	264	5.1%	3	248	4.2%	▲6	▲15	▲10
調整額	-	-	▲463	-	-	▲549	-	▲85
合計	5,161	100.0%	401	5,892	100.0%	536	+730	+135

営業利益増減分析



- ① 正光技建の構造改革実施により、売上・原価ともに減少
- ② システムソリューション事業(セントワークス社)の開始により、売上・原価・販管費増
- ③ 主にセントワークスののれん償却費が増加
- ④ 株主優待の開始や株主数増加に伴い株主関連費用が増加
- ⑤ 正光技建の構造改革による減少

売上高・営業利益推移

point

直 営 店

一店舗あたりの稼働率が順調に向上(第4四半期の平均稼働率は80%超まで上昇)
FCへの譲渡で店舗数は減少したものの売上、利益ともに増加

フランチャイズ

業務管理システムのリプレースが完了し、移行期の重複の費用負担が減少したことにより利益が増加

売上高

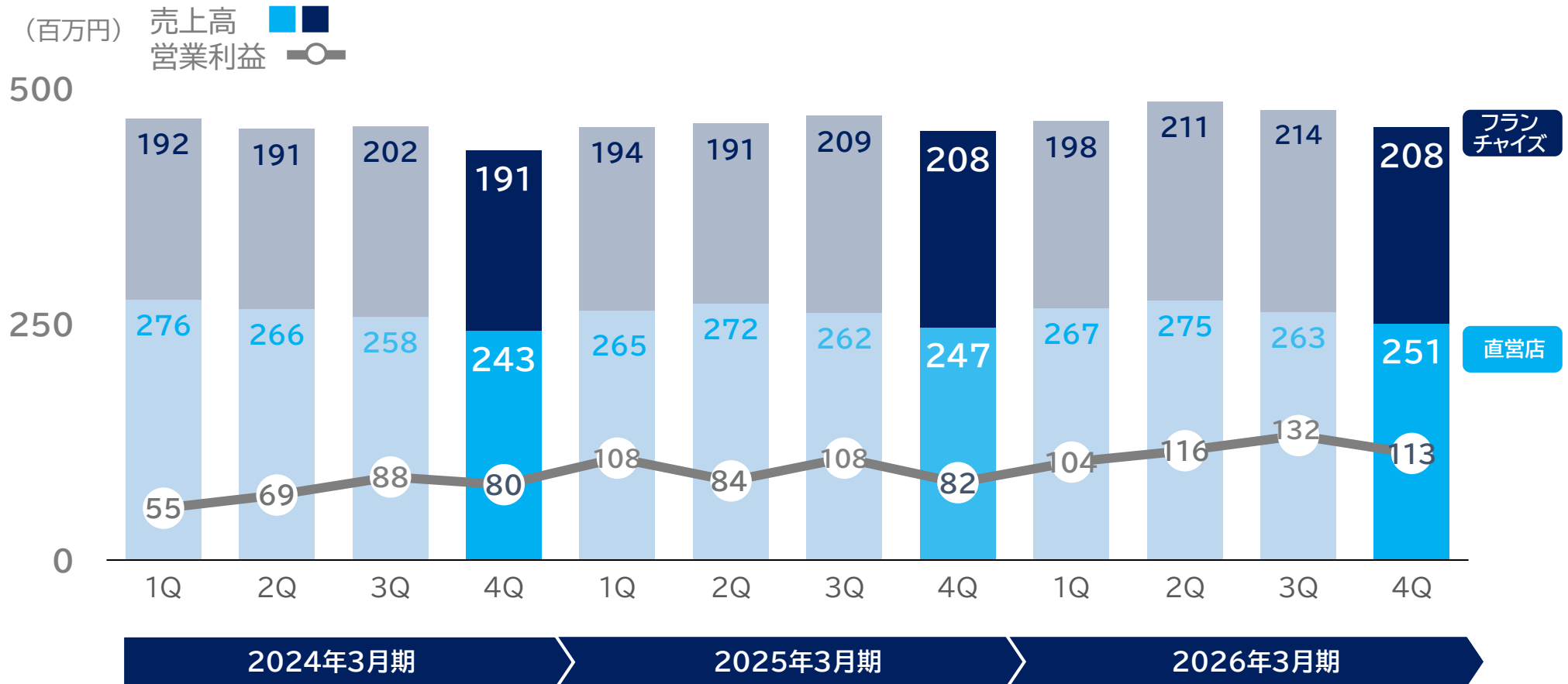
1,888百万円

(前期比+2.2%)

営業利益

465百万円

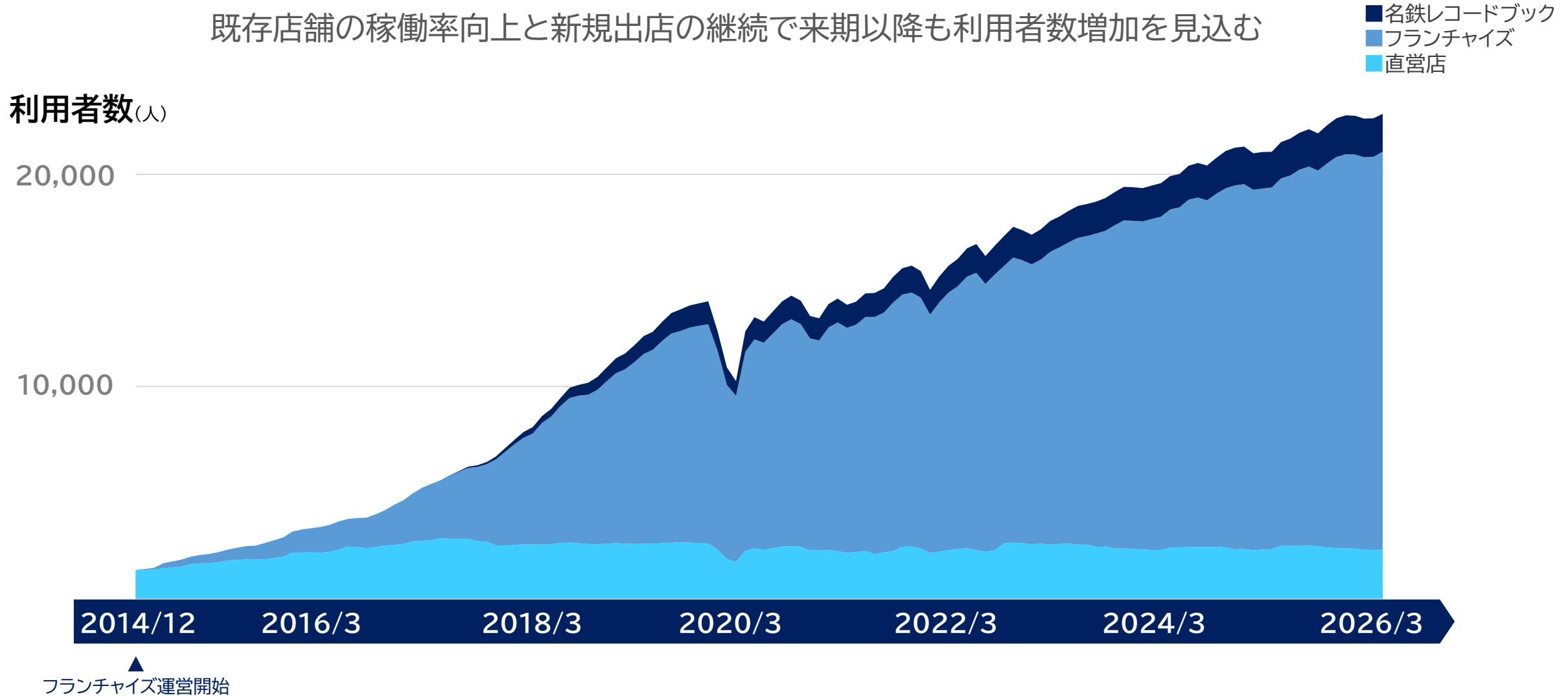
(前期比+21.5%)



レコードブック利用者数推移

2026年4月に月間利用者数23,000人を突破

既存店舗の稼働率向上と新規出店の継続で来期以降も利用者数増加を見込む



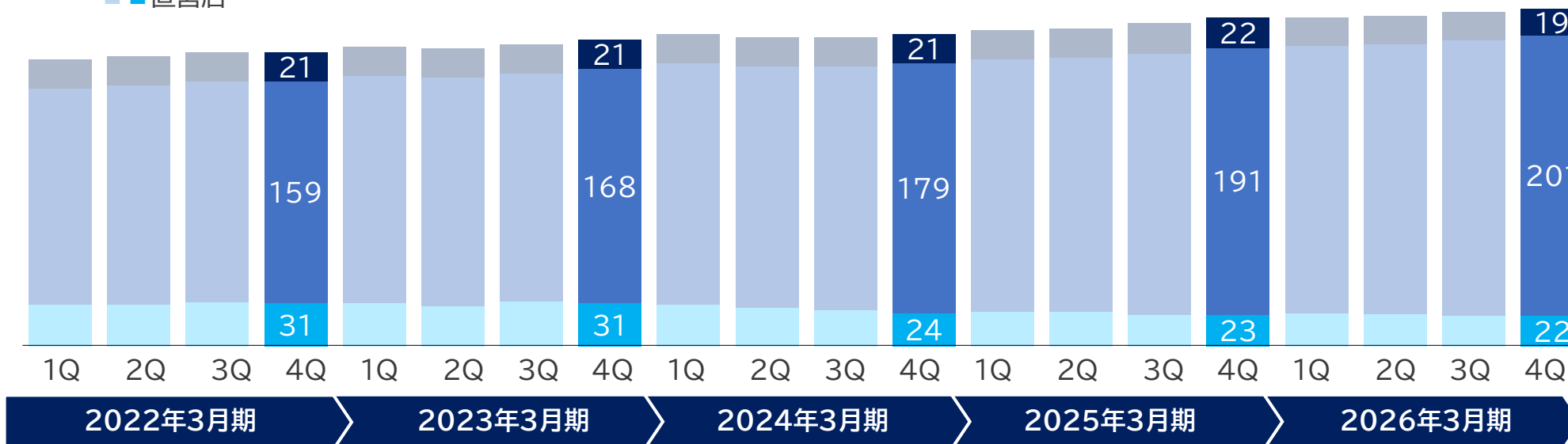
レコードブック店舗数推移

当期の「レコードブック・ブランド」新規出店数は前期比1店舗増の14店舗
翌期は22店舗前後の開設を見込む

店舗数(店)

- 名鉄レコードブック
- フランチャイズ
- 直営店

全国 242店舗



新規	4	3	3	0	5	3	4	4	5	1	2	4	3	1	5	4	3	2	6	3
閉店	0	1	0	0	1	4	2	0	1	3	2	2	0	0	1	0	3	1	3	1
店舗計	206	208	211	211	215	214	217	220	224	222	222	224	227	228	232	236	236	237	240	242
FC化	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0
直営化	0	2	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

売上高・営業利益推移

point

カンケイ舎
フルケア

各営業所の業績は堅調に推移し、前期比で売上、利益ともに増加

正光技建

構造改革により、売上・費用とも減少

2026年6月1日付でフルケアによる正光技建の吸収合併を実行予定
将来の事業計画の再検討により、第4四半期にてのれんの減損損失12百万円を計上

売上高

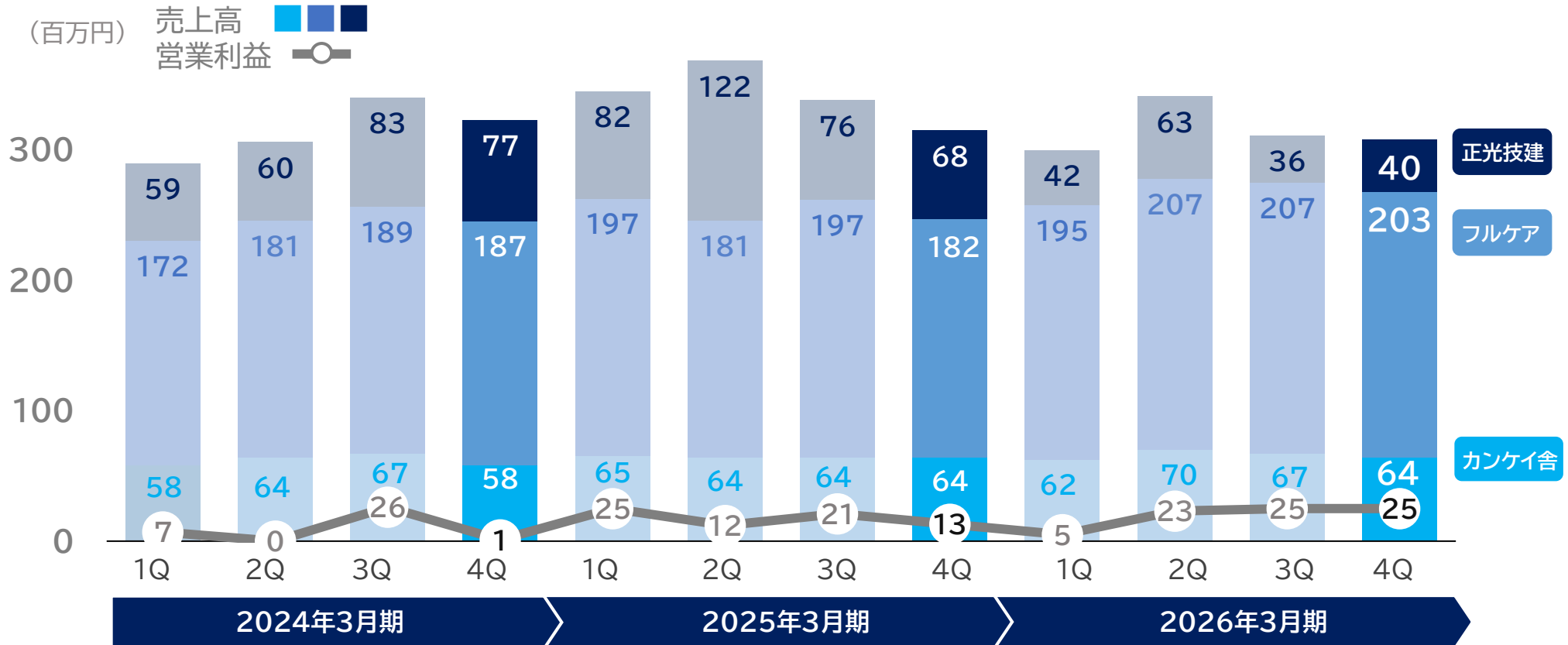
1,257百万円

(前期比▲7.7%)

営業利益

78百万円

(前期比+10.5%)



売上高・営業利益推移

point

仕事と介護の両立支援

25年4月の育児介護休業法改正が追い風となり、当期は前期比2倍超となる29社にサービス提供開始

当四半期サービス提供開始企業 明治ホールディングス、スズキ技研、Astemo&ナガノ、Astemo アフターマーケットジャパン

メディカル
ソリューション

大型案件獲得により売上・利益ともに大きく増加

システム
ソリューション

セントワークスの事業が加わったことにより、売上は大きく増加

売上高

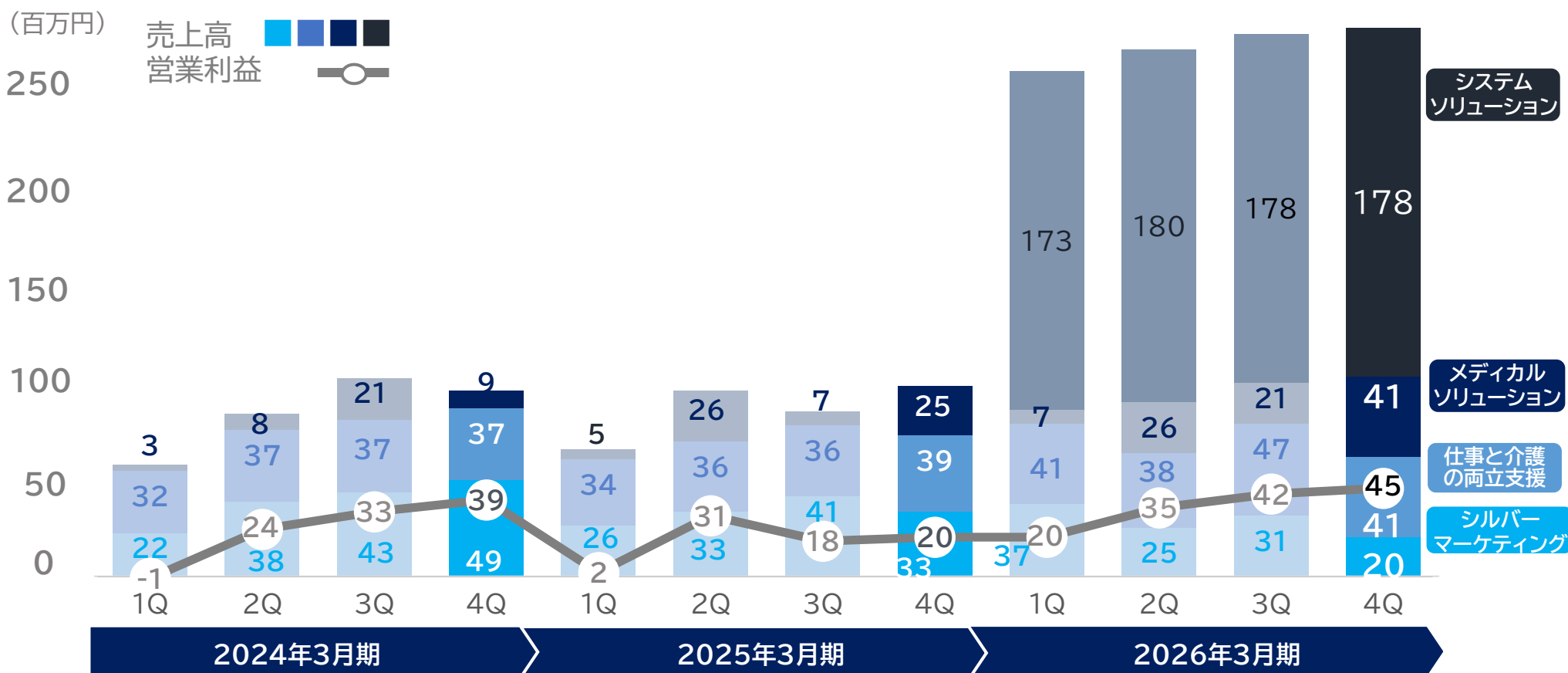
1,086百万円

(前期比+217.3%)

営業利益

142百万円

(前期比+99.5%)



売上高・営業利益推移

point

通所介護

当期においても堅調に推移し、売上・利益ともに増加

訪問介護

日数等の関係もあり、第4四半期は売上が減少したものの、前期比では売上・利益ともに大きく増加

居宅介護支援

ケアマネジャーの人員数は回復傾向にあるものの、前期に取得していた一部加算がとれず売上は減少

売上高

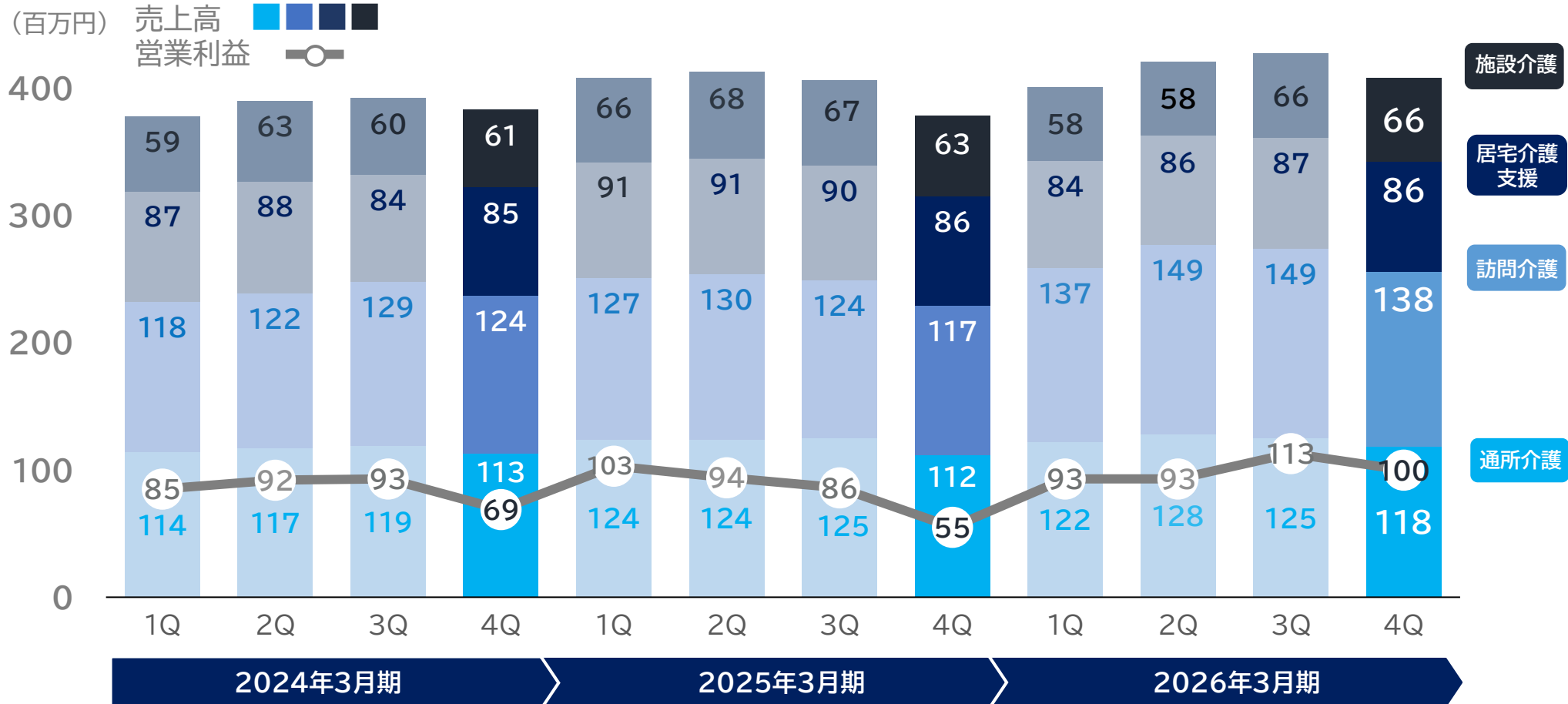
1,659百万円

(前期比+3.3%)

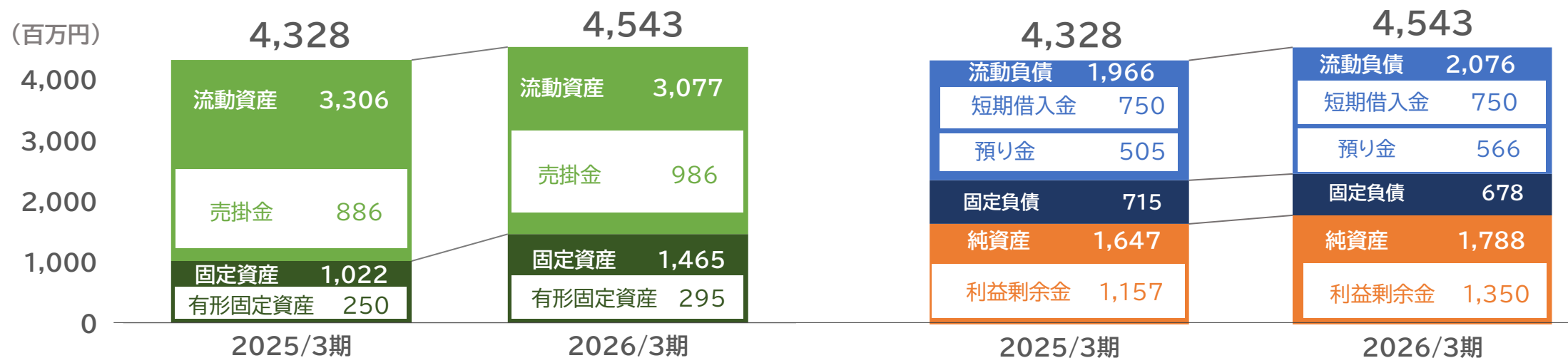
営業利益

399百万円

(前期比+17.9%)



連結貸借対照表



	2025/3期	2026/3期	増減額
流動資産	3,306	3,077	▲229
現金・預金	2,299	1,956	▲343
売掛金	886	986	+100
その他	120	134	+14
固定資産	1,022	1,465	+443
有形固定資産	250	295	+45
無形固定資産	435	838	+403
投資その他資産	336	330	▲5
資産合計	4,328	4,543	+214

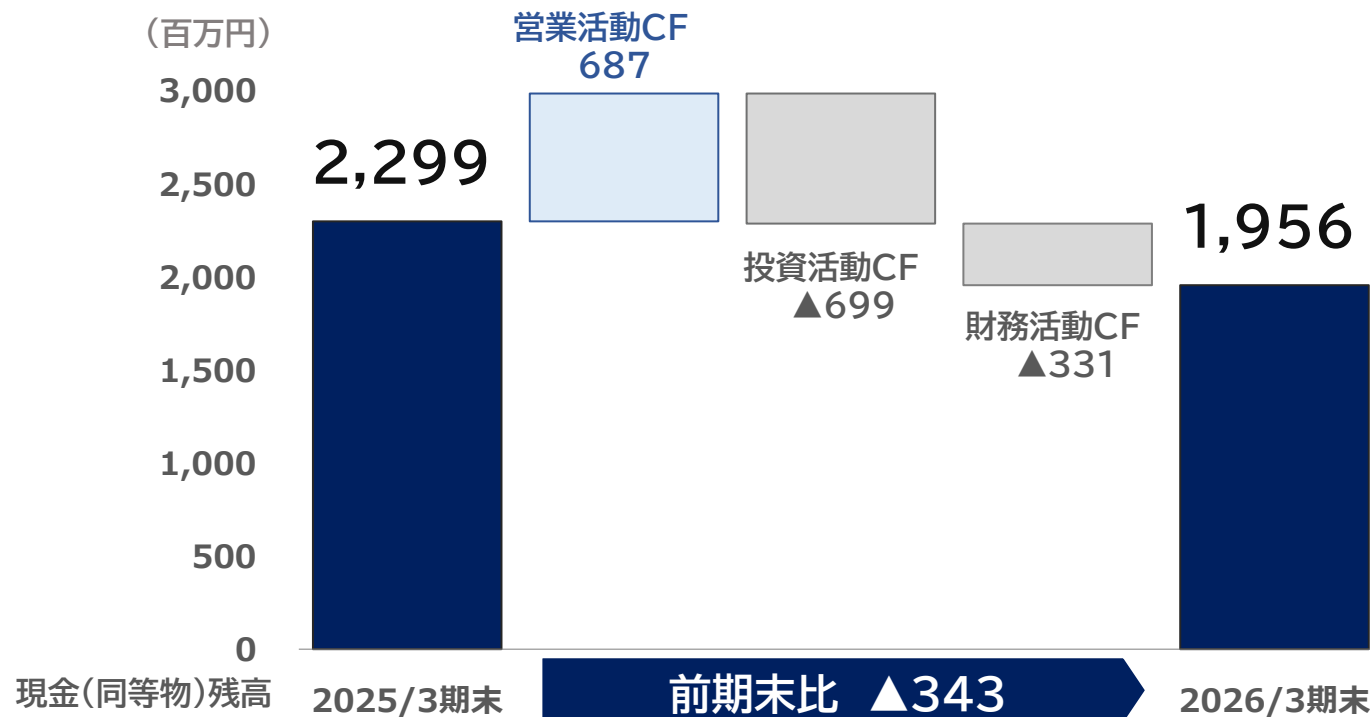
① セントワークス社株式取得による

② 自己株式の取得(25年4月-7月、9-12月)及び処分による変動

	2025/3期	2026/3期	増減額
流動負債	1,966	2,076	+110
短期借入金	750	750	—
預り金	505	566	+61
その他	710	760	+49
固定負債	715	678	▲37
長期借入金	604	499	▲105
その他	111	178	+67
純資産合計	1,647	1,788	+141
資本金	252	252	—
資本剰余金	237	237	—
利益剰余金	1,157	1,350	+192
自己株式	▲0	▲51	▲51
負債純資産合計	4,328	4,543	+214

②

連結キャッシュ・フロー



	2025/3期	2026/3期	前期比(増減額)
営業活動CF	467	687 ①	+220
投資活動CF	▲227	▲699 ②	▲471
財務活動CF	497	▲331 ③	▲828
現金(同等物)の増減額	736	▲343	▲1,079
現金(同等物)期首残高	1,563	2,299	+736
現金(同等物)期末残高	2,299	1,956	▲343

- ① 調整前当期純利益 576
減価償却費 186
のれん償却額 80
法人税等の支払額 ▲209
その他営業CF 53
- ② 子会社株式の取得による支出 ▲600
無形固定資産の取得 ▲75
有形固定資産の取得 ▲47
事業譲渡による収入 34
その他投資CF ▲9
- ③ 自己株式の取得による支出 ▲151
長期借入金の返済 ▲113
配当金の支払額 ▲65

3. 2027年3月期 通期業績見通し

通期業績予想サマリー

既存事業の堅調な伸長により、売上、利益ともに過去最高更新へ
営業利益は二桁成長を継続し25%増益を計画

	単位:百万円 ()内は利益率	2026/3期 通期実績	2027/3期 通期予想	前期比 増減率	主な増減理由
売上高		5,892	6,100	+3.5%	レコードブック+108、在宅サービス+96、DXソリューション+82、アクティブライフ▲79
営業利益		536 (9.1%)	670 (11.0%)	+25.0%	レコードブック+122、アクティブライフ+53、在宅サービス+23、DXソリューション+7、本社▲74
経常利益		589 (10.0%)	680 (11.2%)	+15.6%	
親会社株主に帰属する 当期純利益		319 (5.4%)	431 (7.1%)	+34.8%	
ROE (%)		18.6	21.5		
EPS (円)		60	80		
1株当たり配当 (円)		18	25		26/3(実績) 6円増配 27/3(計画) 7円増配

セグメント別見通し

レコードブック事業は稼働率向上と店舗数の拡大により着実な利益成長
DXソリューション事業では、セントワークスを中心に本格的な事業拡大に向け積極投資を予定

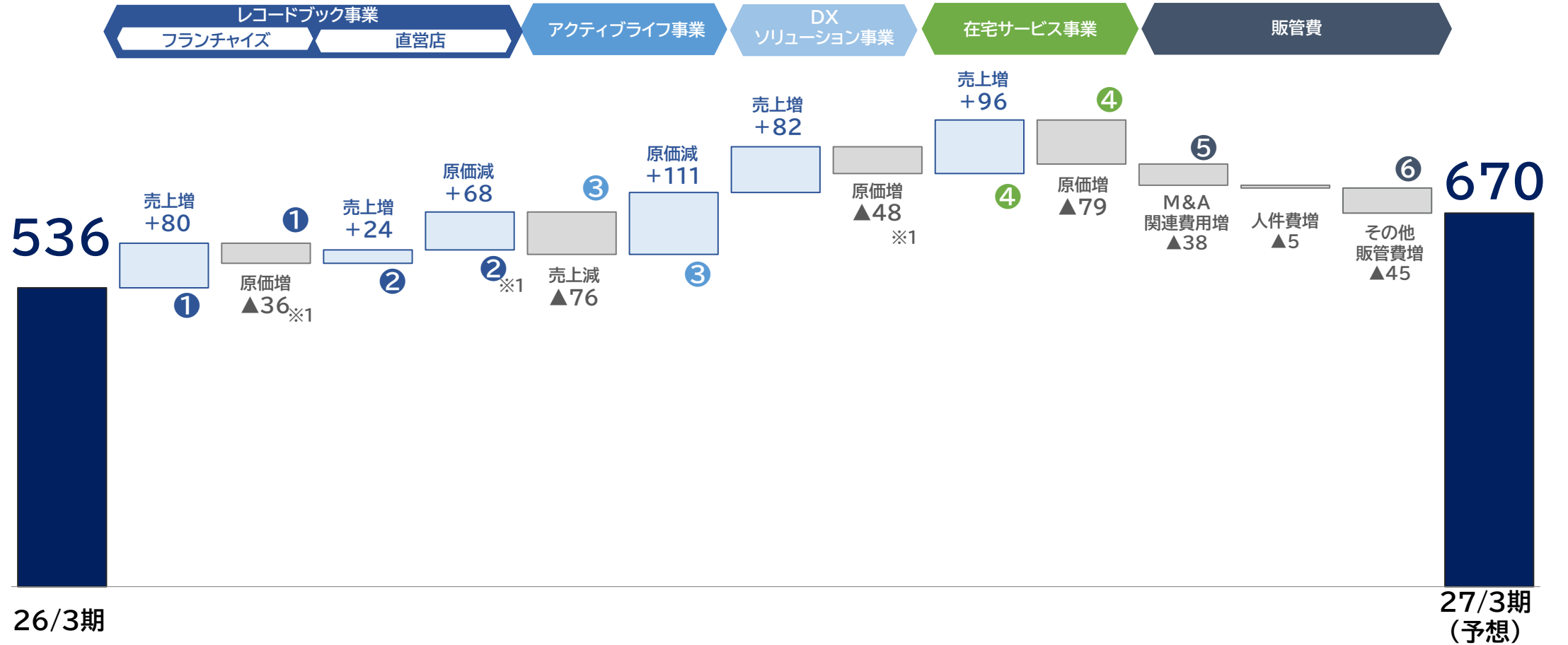
2026/3期実績

2027/3期予想

増減額

(単位:百万円)	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	4,232	71.8%	686	4,343	71.2%	870	+111	+183
レコードブック	1,888	32.1%	465	1,996	32.7%	587	+108	+122
直営店	1,056	17.9%	※268	1,081	17.7%	※316	+24	+47
フランチャイズ	831	14.1%	※196	915	15.0%	※271	+83	+75
アクティブライフ	1,257	21.3%	78	1,177	19.3%	131	▲79	+53
DXソリューション	1,086	18.4%	※142	1,168	19.2%	※150	+82	+7
シルバーマーケティング	113	1.9%		183	3.0%		+69	
仕事と介護の両立支援	167	2.8%		181	3.0%		+14	
メディカルソリューション	95	1.6%		50	0.8%		▲45	
システムソリューション	709	12.0%		753	12.4%		+43	
■在宅サービス事業	1,659	28.2%	399	1,756	28.8%	423	+96	+23
通所介護	493	8.4%	132	524	8.6%	145	+30	+13
訪問介護	573	9.7%	184	614	10.1%	195	+40	+10
居宅介護支援	343	5.8%	89	360	5.9%	78	+16	▲11
施設介護	248	4.2%	▲6	257	4.2%	3	+8	+10
調整額	-	-	▲549	-	-	▲623	-	▲74
合計	5,892	100.0%	536	6,100	100.0%	670	+207	+133

営業利益見通し増減分析



- ① 既存店舗の稼働率向上と店舗数増加により増収
- ② 各店舗の稼働率向上により増収。前期中に2店舗FC化したことにより原価減
- ③ 26年6月にフルケアと正光技建による吸収合併を実施。正光技建の規模縮小により売上は減少、経営資源の集約により原価も減少

- ④ 各事業で順調に推移し、増収増益
- ⑤ 27/3期も積極的なM&A等を想定した費用を織り込み済
- ⑥ 事業拡大に向けた投資費用等

※1 レコードブック社でのセントワークス社システム利用実態を適切に表すため、両社間の費用負担を調整

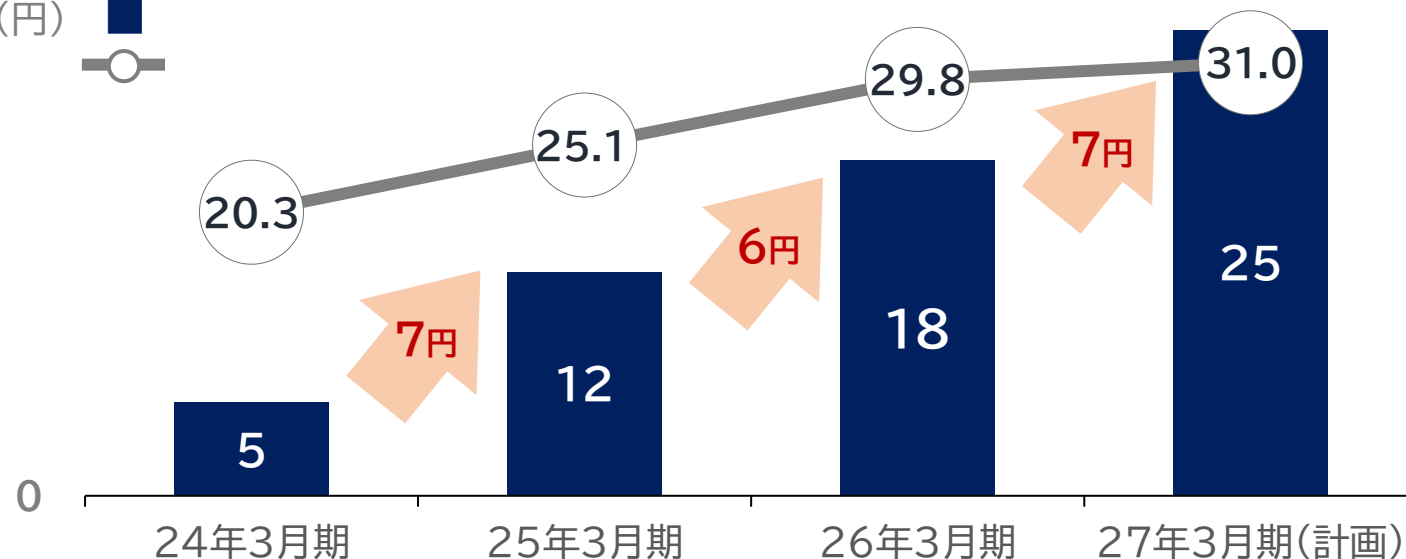
株主還元策 配当

2024年3月期の配当開始以降、4期連続増配を目指す

■ 利益配分に関する基本方針

- ✓ 資本の健全性や成長投資とのバランスを検討した上で、配当を基本として株主還元を実施
- ✓ 利益成長を通じ、1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を目指し、配当性向30%を目標

■ 配当の推移

1株当たり配当金(円) ■
配当性向(%) ○

4. 各事業の重点戦略

レコードブック事業

(百万円)

1 レコードブックの店舗数拡大に向けた物件選定の早期化

前期以前より課題となっている店舗物件確保に向け、仲介会社と協業で組織的な物件供給ルートの構築を目指す

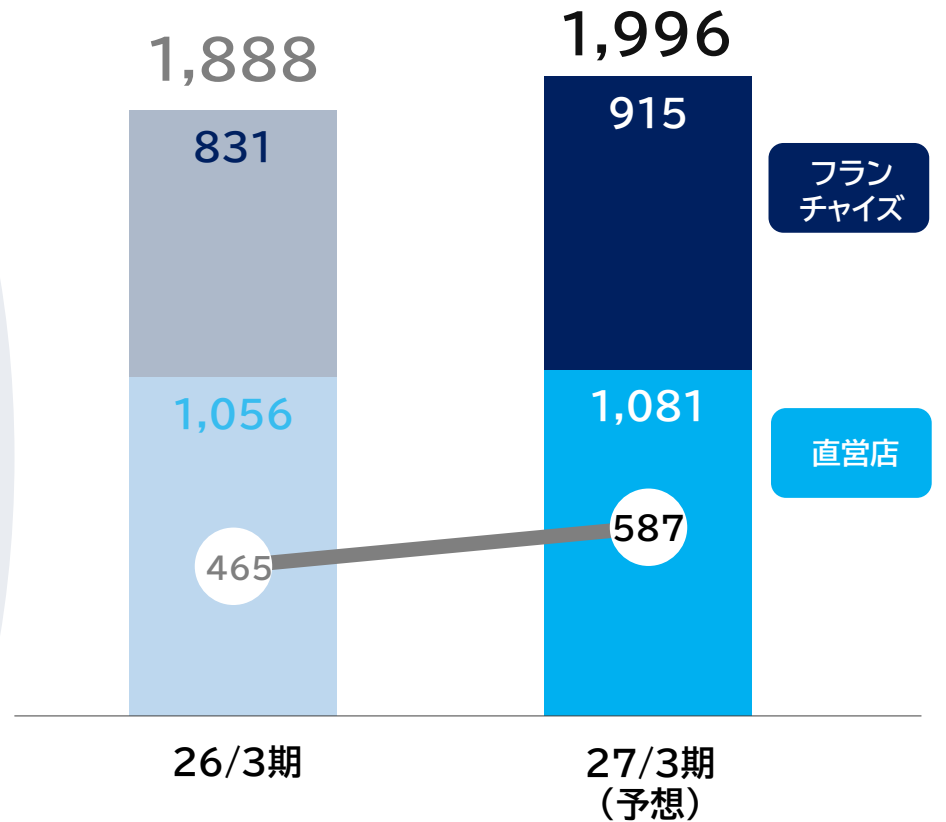
2 既存店舗の収益性拡大

直営店舗の高稼働・高単価モデルをFC店舗へも普及させ、レコードブック全体の稼働率向上を目指す

3 27年度介護保険制度改正を見据えた仕組みづくり

本部に集中事務センターを設置し、計画書等の法定帳票作成業務を実施

収益基盤の多角化を進めるため、レコードブッククロス（福祉用具貸与事業）の実施店舗を拡大



売上高 ■ ■
営業利益 ○

アクティブライフ事業

(百万円)

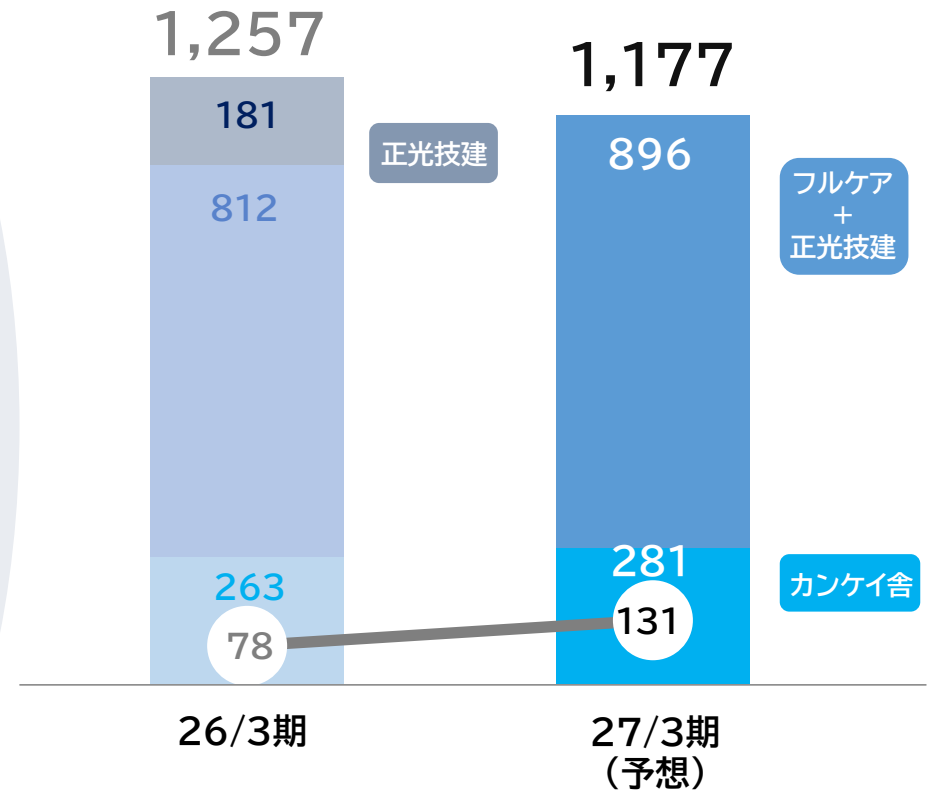
1 要介護高齢者人口増加による需要増加に伴う売上の拡大

要介護高齢者は2025年1月から2026年1月の1年間で約14万人程度増加

➡需要の拡大に対応するべく、人員を増強し売上規模の拡大を目指す

2 フルケア・正光技建の合併によるシナジーの強化

フルケアのこれまでの介護保険内の福祉用具貸与等の事業に加え、介護保険内外の工事に対応可能な専門部署を新設



売上高
 営業利益

(百万円)

1 DXソリューションの新規商品の早期開発

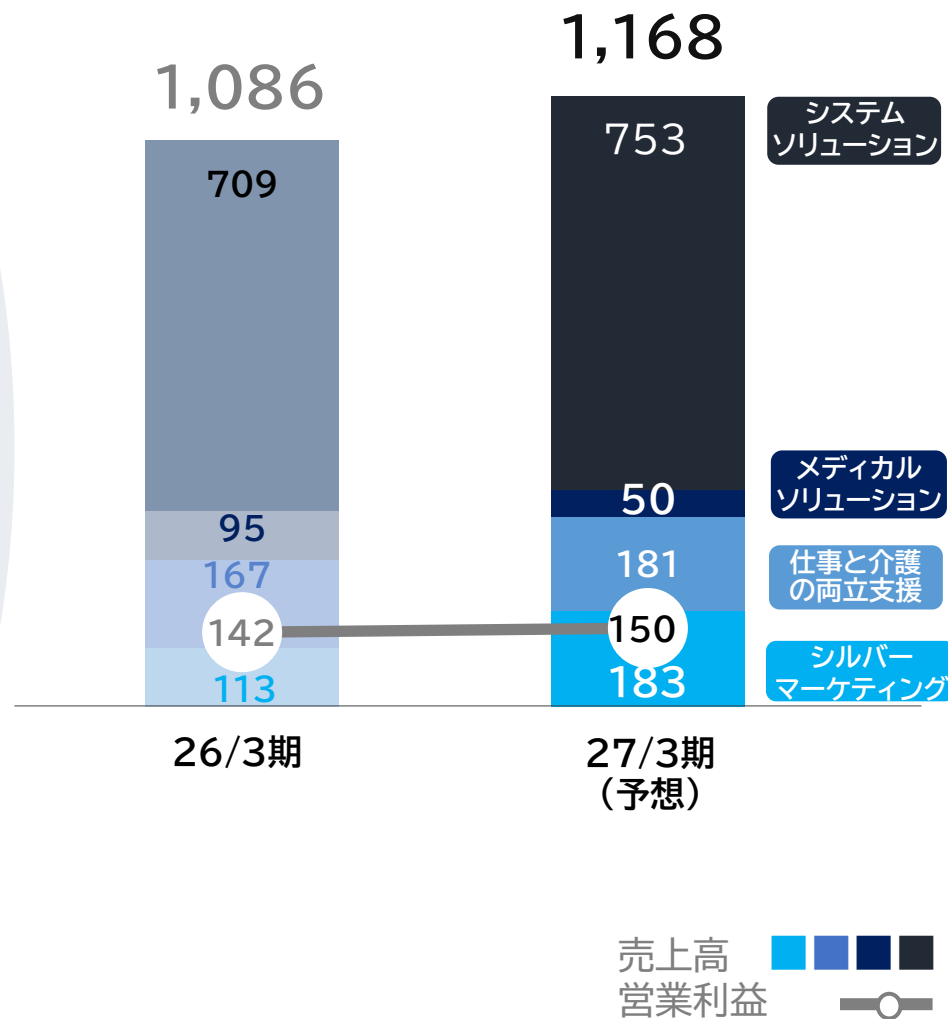
基盤となるSuisuiを進化させるため、オプションソフトや他ソフトウェアとの連携を強化

顧客のニーズ調査やマーケティングへの先行投資の実施

2 CMOにおける案件規模拡大

ケアマネジャーの業務支援ポータルサイト「ケアマネジメント・オンライン」のコンテンツ強化による価値向上

前期までに引き続きコンサルティング型サービスの確立を図り、製品開発工程を含むより広範囲のサポートを目指す



(百万円)

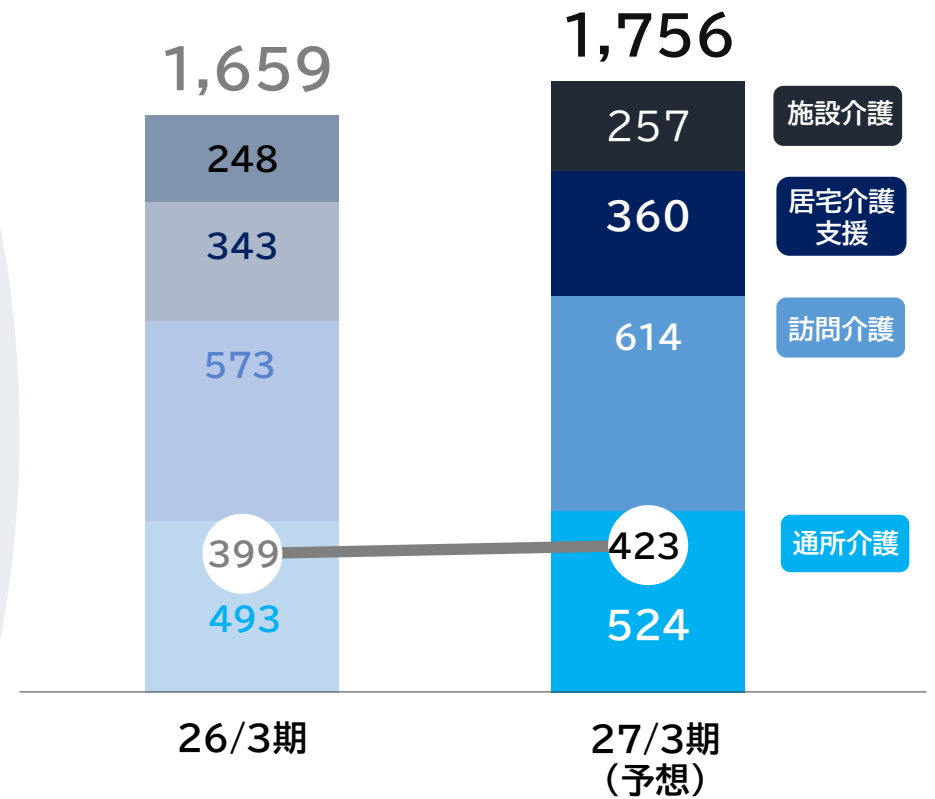
1 人材の確保・育成によるサービス提供体制の強化

処遇改善加算等、引き続き適切な加算の取得を行う

ケア知識・介護技術・接遇等の人材育成強化によるサービス品質向上

2 M&A等を通じた事業拡大

カンケイ舎の既存事業のある地域でのロールアップM&A等の実施により規模拡大を目指す

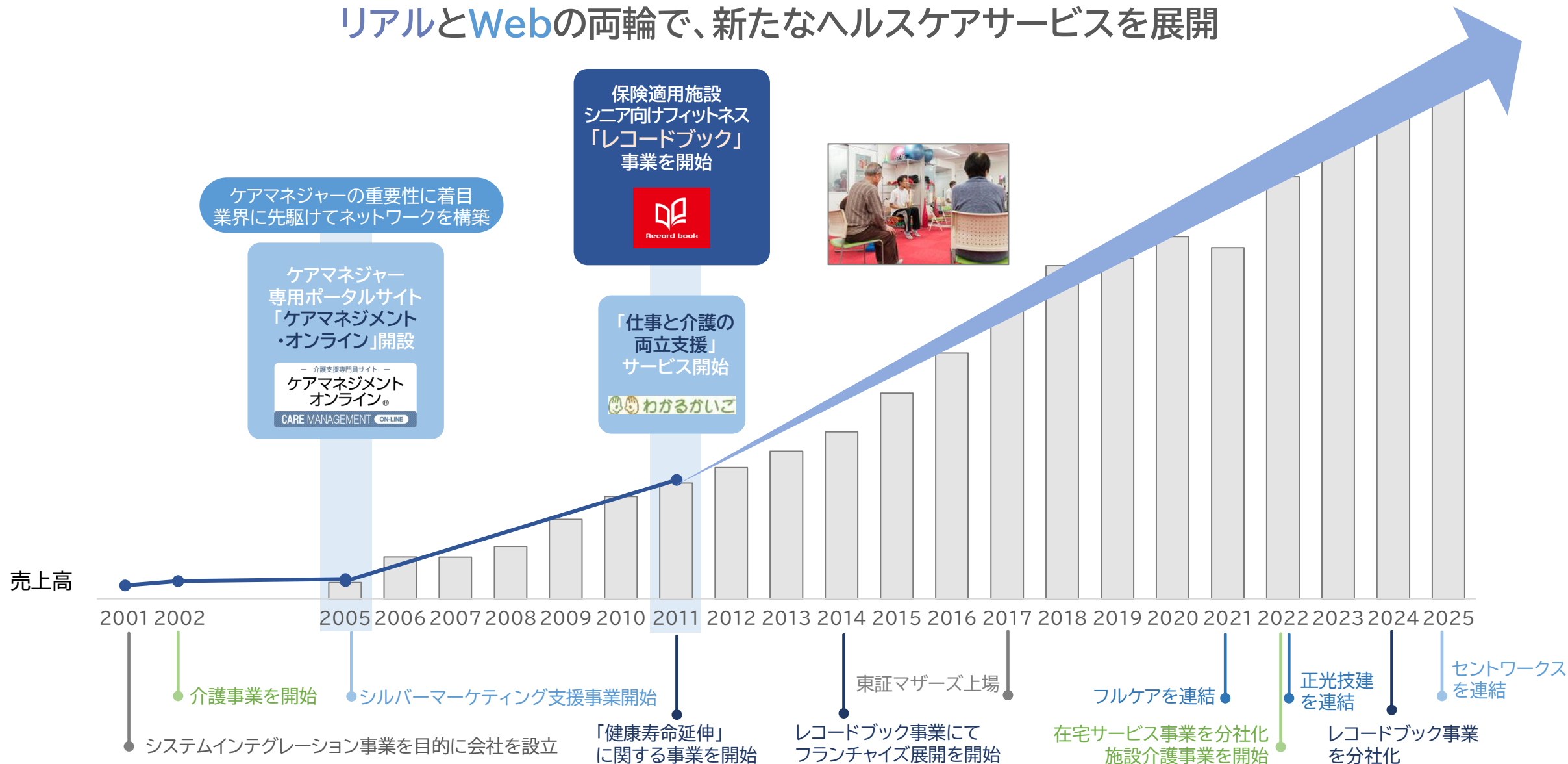


売上高 ■ ■ ■ ■
 営業利益 —○—

(参考資料)

沿革

リアルとWebの両輪で、新たなヘルスケアサービスを展開



レコードブック事業 事業内容



運動指導に特化した3時間のリハビリ型デイサービス (主な対象:要支援~要介護2までの介護認定者)



定員 : 各18名(午前・午後)
利用回数 : 1.5~2回/週

レコードブックの 3 つの特徴

「健康でいたい」利用者が積極的に参加
高い会員継続率を実現

1.介護を感じさせない空間

介護施設を初めてご利用いただく方にも抵抗感なくご利用いただける、フィットネスクラブのような介護を感じさせない外観・内装

2.専門的な運動指導

科学的根拠に基づき、日常生活動作の継続を可能にする運動プログラム
ご利用者様ごとの身体状況に合わせ、個別の運動指導を実施

3.ホスピタリティ

明るく活動的なスタッフが丁寧で礼儀正しくおもてなしと活気にあふれた空間を演出

主要KPI

※2026年3月現在

利用者数 **22,000** 人超

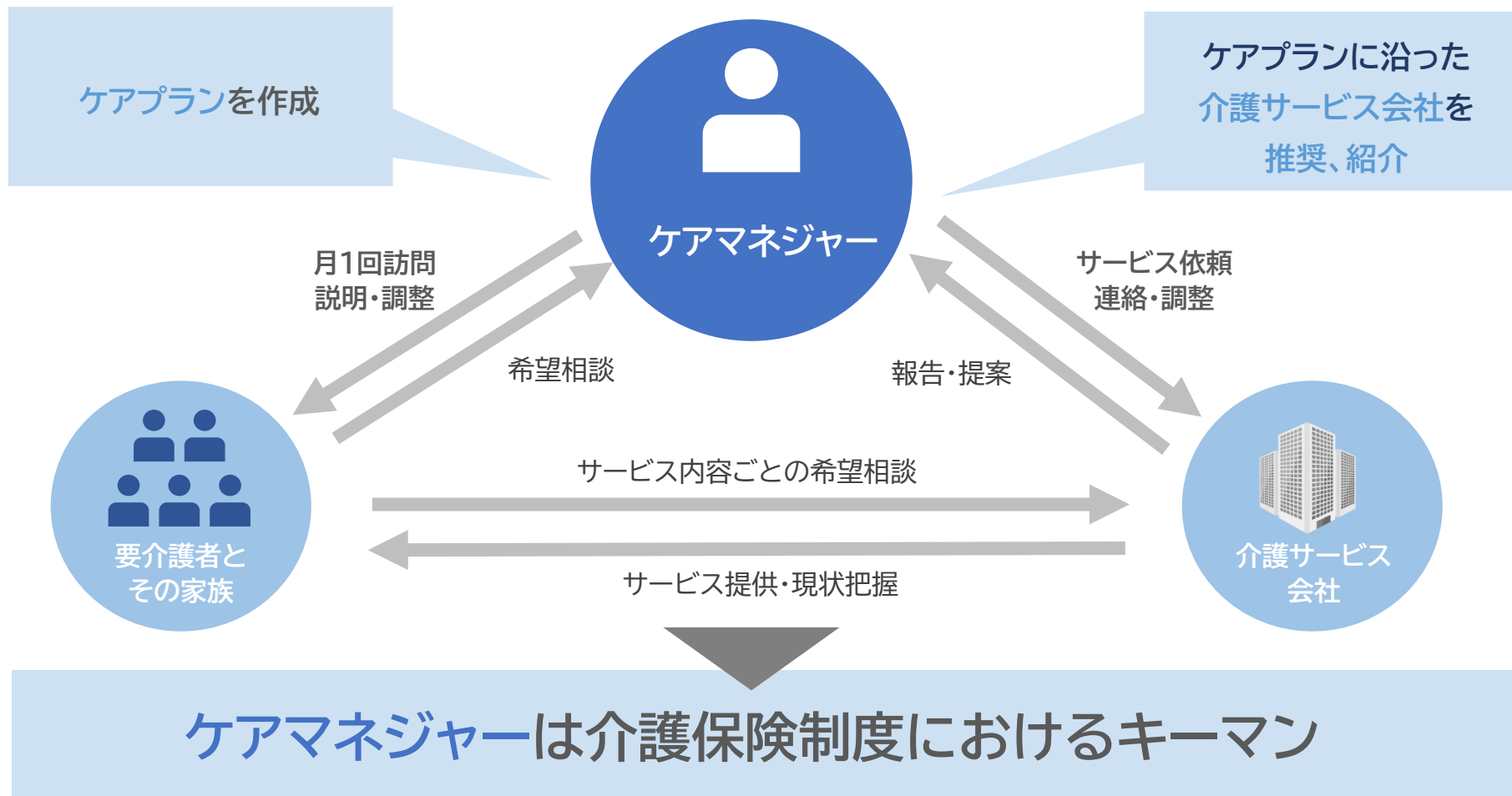
店舗数 **242** 店 (直営店 **22** 店 フランチャイズ **201** 店 名鉄レコードブック **19** 店)

24都道府県への出店を達成 うち関東圏に約162店舗出店

~いつまでも自分らしく~ “介護される”から“レコードブックする”へ
誰もが“やりたいことができる自由な人生を楽しむ”を実現する

介護保険制度におけるケアマネジャーの重要性

介護事業所の利用等、介護保険サービスの利用開始には**ケアマネジャーへの依頼が必須**であり
 サービス利用開始後も高齢者・その家族と**月に一度の状況把握**を行っている



11万人超のケアマネジャーが登録する業務支援ポータルサイトを運営 ケアマネジャー業務に欠かせないツールとして定着

業務支援ツール

ケアプラン、介護保険適用申請に必要な帳票などのダウンロードが可能
ChatGPTを活用した書類作成支援ツールを2023年よりローンチ

介護関連ニュースの配信

法改正等の行政情報や介護関係団体・企業の最新ニュースを配信

掲示板機能

全国のケアマネジャーと業務や制度、職場に関する意見交換が可能

事業所検索機能

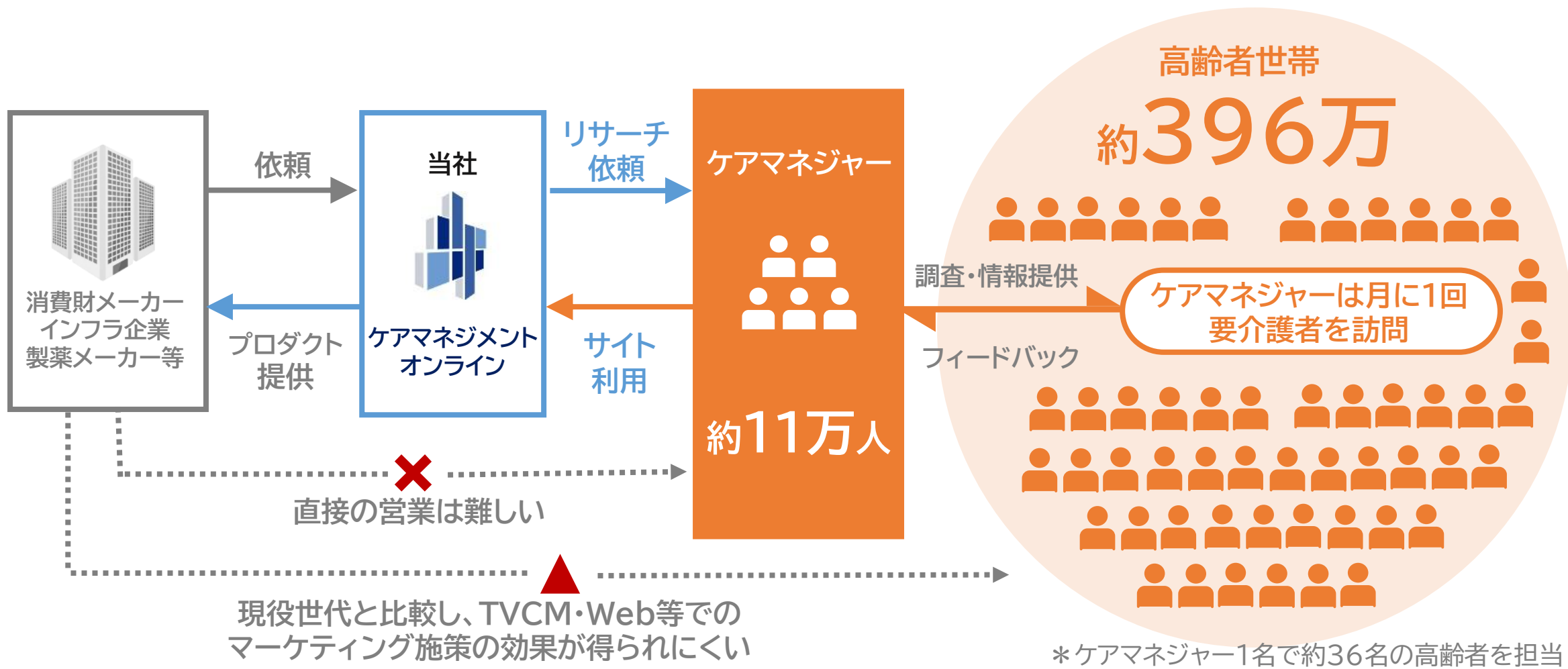
全国の介護サービス事業所情報を口コミ投稿とともに掲載



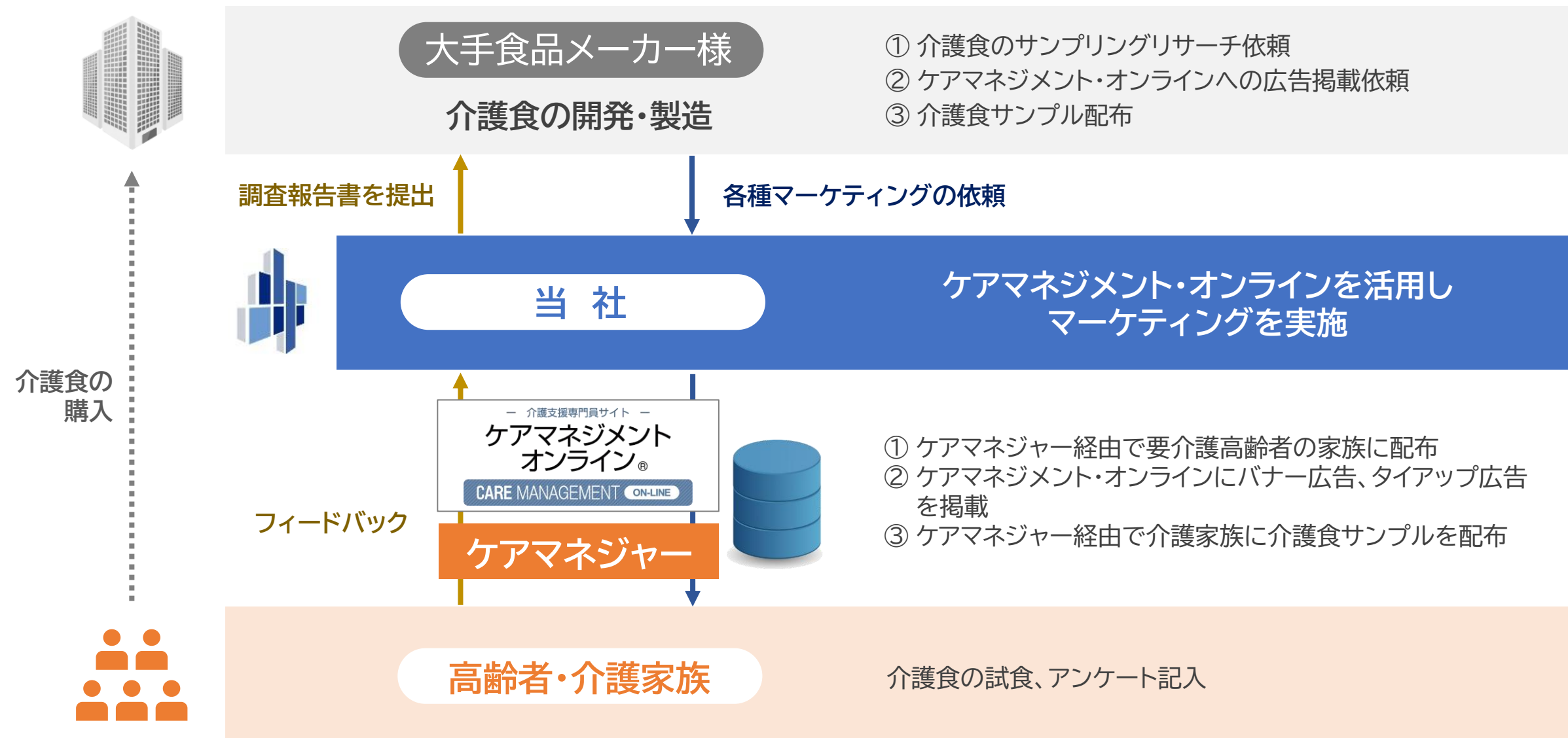
※サイト利用会員総数 約18万人

DXソリューション事業 当社の強み

ケアマネジメント・オンラインのケアマネジャー会員経由で約396万の高齢者世帯へアプローチ
 ケアマネジャーは高齢者世帯と強い結びつきがあるため、効率的で効果の高い施策の実施が可能



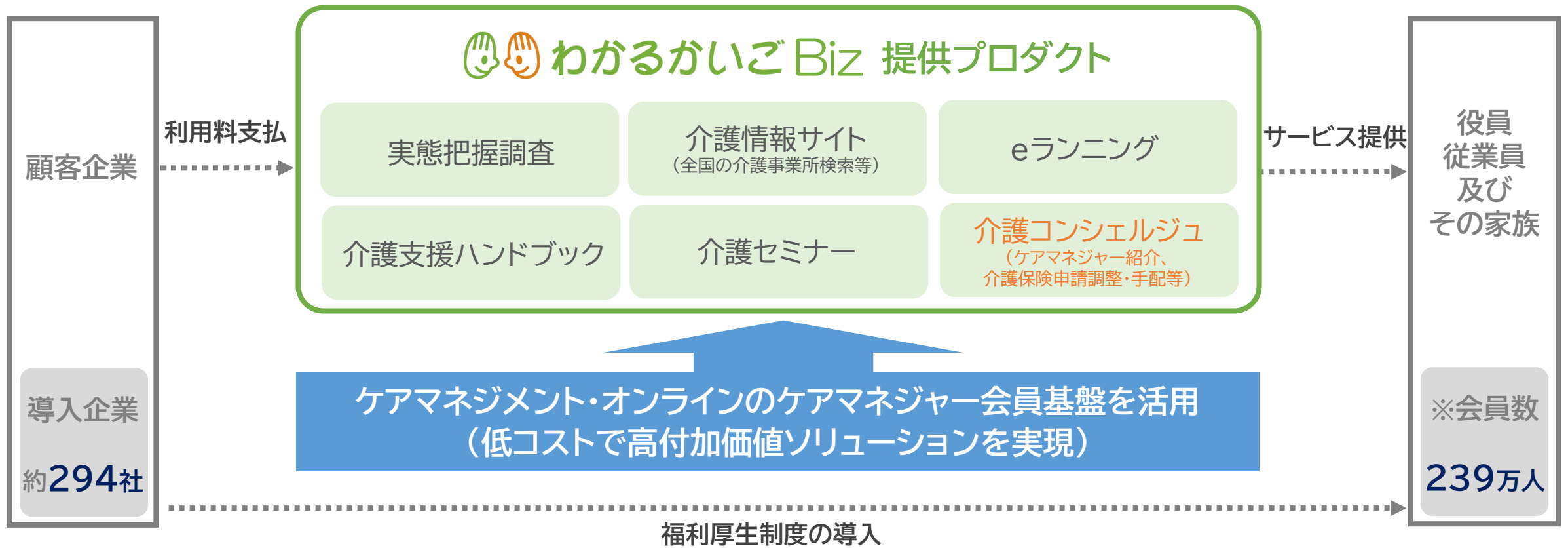
DXソリューション事業 シルバーマーケティング支援（事例）



DXソリューション事業 仕事と介護の両立支援

契約企業の社員向けに仕事と介護の両立支援サービスの提供

2025年4月施行予定の改正育児・介護休業法に対応し、従業員のキャリア継続だけでなく、企業の人的資本経営の実現、人材不足に対するリスクマネジメントの一端を担う。



本資料の取り扱いについて

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部
Email： ir@iif.jp



INTERNET INFINITY

Copyright© internet infinity Inc. All Rights Reserved.